

沖繩県経済動向

平成 28 年 11 月 16 日
沖繩県企画部企画調整課

沖縄県経済動向

景気は、拡大している。

※指標は平成28年7月－9月期、増減率は前年同期比とする

【観光】

- ・ 入域観光客数は、好調に推移しており、航空路線の拡充等により、前年を上回っている。外国客は高い増加率で推移している。
(総数 +12.9%、国内客 +5.9%、外国客 +39.7%)
- ・ 主要ホテル客室稼働率は、前年を上回っている。(客室稼働率 88.8%、+1.0%)

【個人消費】

- ・ 百貨店・スーパー・コンビニ売上高は、既存店、全店舗とも前年を上回っている。
(売上高 既存店 +3.0%、全店舗 +3.2%)
- ・ 自動車(新車)の販売は、総台数は前年を上回り、軽自動車は前年を下回っている。
(総台数 +2.0%、軽自動車 Δ 1.9%)

【建設関連】

- ・ 住宅着工は、戸数、面積ともに前年を下回っている。非居住建築物については、面積では前年を下回り、工事費は前年を上回っている。
(住宅着工面積 Δ 9.1%、非居住建築物工事費 +1.7%)
- ・ 公共工事請負保証額は、前年を上回っている。(公共工事請負保証額 +10.7%)

【雇用情勢】

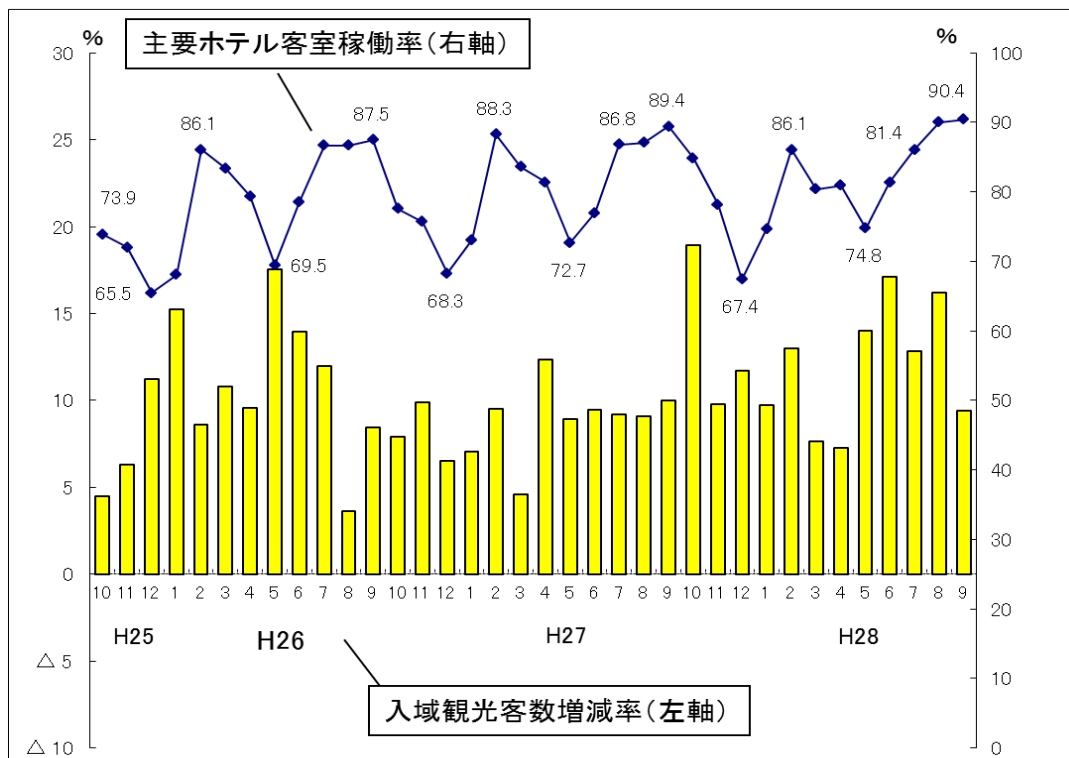
- ・ 完全失業率は前年を下回っている。8、9月の完全失業率は、23年ぶりに3%台を記録した。
(完全失業率 4.1%(原数値)、 Δ 1.1)
- ・ 有効求人倍率は、前年を上回って推移している。7～9月期の平均で 1.00 倍となり、復帰後初めて1倍台を記録した。
(有効求人倍率 1.00 倍、+0.14)

【物価】

- ・ 消費者物価指数は、前年を下回って推移している。(消費者物価指数 Δ 0.3%)
- 以上のように、観光関連については、入域観光客数が航空路線拡充等により、前年を上回って推移している。個人消費については、百貨店・スーパー・コンビニ売上高は既存店、全店舗ともに前年を上回っている。建設関連については、非居住建築物工事費が前年を上回っている。雇用情勢は、完全失業率、有効求人倍率ともに好調に推移している。これらのことから、「景気は、拡大している。」(前回と同様)とみられる。

① 観光

- 入域観光客数は、平成 24 年 10 月以降 48 ヶ月連続で前年同月比を上回り、好調に推移している。
- 主要ホテル客室稼働率は、前年を上回っている。

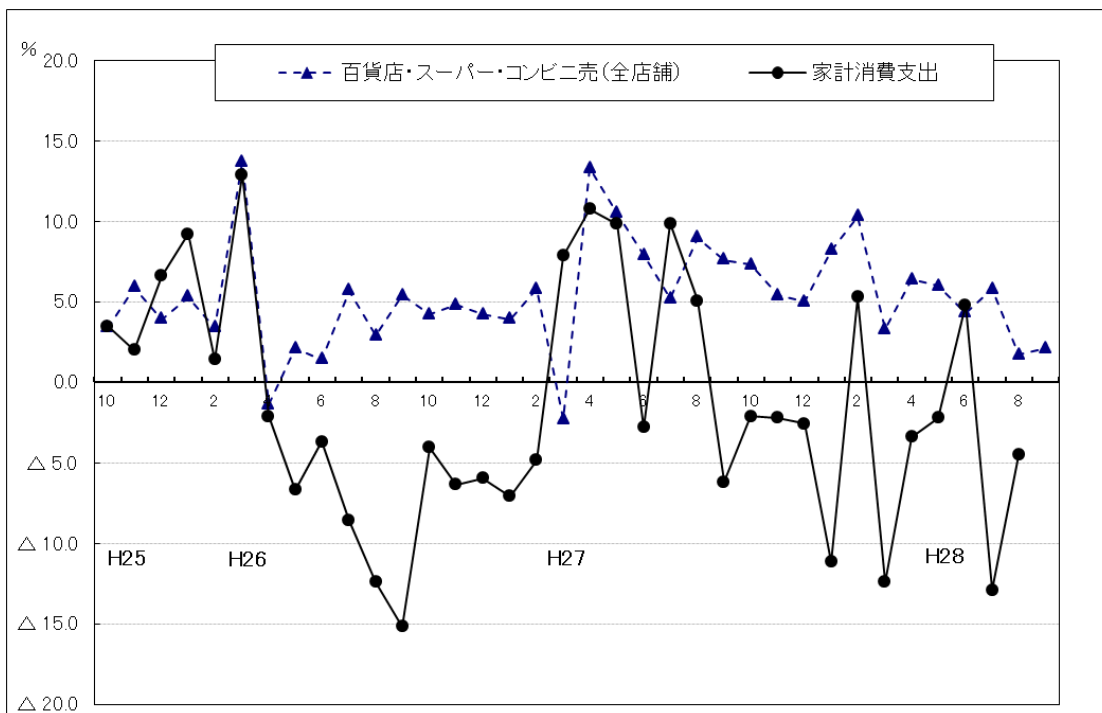


	入域観光客数						主要ホテル客室稼働率		観光施設入場者数
	総数		国内客		外国客		(%)	前年差*	前年比
	(百人)	前年比*	(百人)	前年比	(百人)	前年比			
H27,7-9月	22,362	9.4	17,689	0.1	4,673	69.1	87.8	0.9	8.2
10-12月	19,300	13.5	15,432	3.9	3,868	80.0	76.7	2.7	4.8
H28,1-3月	19,133	10.0	15,106	0.3	4,027	72.4	80.4	△ 1.1	0.6
4-6月	20,930	12.7	15,084	4.5	5,846	41.4	79.0	1.9	4.7
7-9月	25,257	12.9	18,730	5.9	6,527	39.7	88.8	1.0	5.1
H27,7月	7,140	9.2	5,510	△ 1.9	1,630	76.6	86.8	0.1	7.7
8月	7,975	9.1	6,428	△ 0.6	1,547	83.7	87.1	0.4	6.1
9月	7,247	10.0	5,751	2.9	1,496	49.7	89.4	2.0	10.9
10月	6,968	18.9	5,517	12.1	1,451	54.7	84.9	△ 2.6	13.6
11月	6,196	9.8	5,062	△ 0.4	1,134	101.1	78.2	2.5	2.7
12月	6,136	11.7	4,853	0.2	1,283	98.3	67.4	△ 0.9	△ 1.8
H28,1月	5,816	9.7	4,667	1.0	1,149	69.2	74.7	1.6	2.6
2月	6,225	13.0	4,726	1.8	1,499	72.9	86.1	△ 2.2	4.1
3月	7,092	7.6	5,713	△ 1.5	1,379	74.6	80.4	△ 3.2	△ 3.9
4月	6,815	7.3	5,193	2.9	1,622	24.2	80.9	△ 0.5	0.1
5月	6,971	14.0	4,906	2.7	2,065	54.5	74.8	2.1	6.3
6月	7,144	17.1	4,985	8.2	2,159	44.7	81.4	4.4	8.2
7月	8,058	12.9	5,885	6.8	2,173	33.3	86.1	△ 0.7	8.5
8月	9,269	16.2	6,949	8.1	2,320	50.0	90.0	2.9	5.0
9月	7,930	9.4	5,896	2.5	2,034	36.0	90.4	1.0	0.9

※本資料において「前年比」は、四半期指標が「前年同期比」、月次指標が「前年同月比」である。
また「前年差」についても同様に、四半期指標が「前年同期差」、月次指標が「前年同月差」である。

② 個人消費

- 百貨店・スーパー・コンビニ売上高は、既存店、全店舗ともに前年を上回っている。
- 家電製品販売額は、前年を下回っている。
- 自動車(新車)の販売は、総台数は前年を上回り、軽自動車は前年を下回っている。



	百貨店・スーパー・コンビニ売上高(前年比)		家電製品販売額 前年比	自動車販売(新車)				家計消費支出 (名目)		実収入 (名目)	
	既存店	全店舗		総台数		うち軽自動車		(円)	前年比	(円)	前年比
			(台)	前年比	(台)	前年比					
H27,7-9月	3.5	7.3	5.8	13,448	4.3	6,154	△ 9.5	213,911	3.1	335,165	△ 2.3
10-12月	2.6	5.8	9.9	10,022	△ 10.4	5,200	△ 30.1	210,122	△ 2.3	430,494	2.8
H28,1-3月	4.2	7.1	5.3	13,311	△ 5.1	6,894	△ 12.8	210,253	△ 7.1	313,252	△ 10.8
4-6月	4.5	5.6	8.6	13,583	12.7	5,888	△ 2.1	210,510	△ 0.4	359,355	△ 3.1
7-9月	3.0	3.2	△ 0.1	13,716	2.0	6,034	△ 1.9	-	-	-	-
H27,7月	1.4	5.2	△ 1.1	6,648	15.5	2,209	△ 5.8	226,834	9.9	355,916	△ 13.1
8月	5.4	9.0	11.9	2,852	△ 2.1	1,581	△ 13.2	227,956	5.1	351,330	9.7
9月	3.7	7.6	8.3	3,948	△ 6.6	2,364	△ 10.4	186,944	△ 6.2	298,249	△ 0.3
10月	3.7	7.3	15.0	2,961	△ 6.1	1,702	△ 20.1	206,914	△ 2.1	400,438	9.4
11月	2.1	5.4	9.7	3,088	△ 13.1	1,789	△ 25.4	190,844	△ 2.2	301,917	11.9
12月	2.1	5.0	6.4	3,973	△ 11.4	1,709	△ 41.3	232,609	△ 2.6	589,126	△ 5.1
H28,1月	5.3	8.2	12.3	3,265	△ 3.8	1,909	△ 9.6	202,717	△ 11.2	305,303	△ 10.8
2月	6.8	10.3	8.2	4,268	0.5	2,324	2.9	199,304	5.3	341,459	△ 8.9
3月	0.9	3.3	△ 2.1	5,778	△ 9.6	2,661	△ 24.8	228,739	△ 12.4	292,993	△ 13.0
4月	4.7	6.4	14.8	4,449	22.3	1,918	△ 0.6	218,935	△ 3.4	336,610	2.0
5月	5.1	6.0	12.9	3,597	20.5	1,876	3.1	202,715	△ 2.2	285,051	△ 5.5
6月	3.6	4.3	△ 0.2	5,537	2.0	2,094	△ 7.6	209,879	4.8	456,405	△ 5.1
7月	5.5	5.8	6.0	6,674	0.4	2,221	0.5	197,661	△ 12.9	332,239	△ 6.7
8月	1.3	1.7	△ 1.8	3,298	15.6	1,711	8.2	217,689	△ 4.5	318,253	△ 9.4
9月	2.3	2.1	△ 5.6	3,744	△ 5.2	2,102	△ 11.1	-	-	-	-

※家計消費支出は二人以上の世帯、実収入は二人以上の世帯のうち勤労者世帯の数値

③ 建設関連

- 住宅着工は、戸数、面積ともに前年を下回っている。非居住建築物については、面積では前年を下回り、工事費は前年を上回っている。
- 公共工事請負保証は、件数、保証額ともに前年を上回っている。
- 主要建設会社受注額は、前年を上回っている。

	住宅着工				非居住建築物			
	戸数	前年比	面積(m ²)	前年比	面積(m ²)	前年比	工事費(百万円)	前年比
H27.7-9月	4,653	17.6	321,684	16.4	213,588	38.6	42,692	30.2
10-12月	3,730	3.6	254,915	△ 0.6	248,373	28.6	55,821	34.8
H28.1-3月	3,428	△ 2.0	234,161	△ 6.3	231,118	42.2	54,353	67.8
4-6月	4,029	△ 5.3	276,631	△ 8.0	202,230	△ 17.7	49,946	3.1
7-9月	4,228	△ 9.1	293,221	△ 8.8	195,533	△ 8.5	43,423	1.7
H27.7月	1,362	16.2	97,911	14.0	60,790	27.9	13,768	18.9
8月	1,764	19.0	126,374	25.6	93,809	50.2	17,000	41.5
9月	1,527	17.4	97,399	8.3	58,989	33.8	11,924	29.7
10月	1,118	9.8	68,978	△ 5.8	121,050	143.4	27,725	196.6
11月	1,306	7.4	93,517	12.5	88,643	75.9	20,506	108.0
12月	1,306	△ 4.5	92,420	△ 7.7	38,680	△ 58.4	7,590	△ 65.8
H28.1月	1,366	15.7	92,597	14.2	105,927	144.3	24,428	188.7
2月	1,000	△ 25.3	69,115	△ 29.7	82,225	48.9	21,636	94.6
3月	1,062	8.4	72,449	2.6	42,966	△ 32.8	8,289	△ 35.3
4月	1,409	20.2	87,016	△ 0.7	92,433	△ 20.8	26,588	26.1
5月	1,085	△ 13.5	78,455	△ 14.0	36,773	△ 43.3	6,303	△ 45.1
6月	1,535	△ 16.0	111,160	△ 8.7	73,024	13.9	17,055	7.3
7月	1,432	5.1	99,730	1.9	60,495	△ 0.5	13,716	△ 0.4
8月	1,082	△ 38.7	76,033	△ 39.8	41,029	△ 56.3	8,252	△ 51.5
9月	1,714	12.2	117,458	20.6	94,009	59.4	21,455	79.9

	公共工事請負保証				主要建設会社 受注額(前年比)	建設資材価格 (那覇, H22=100)
	件数	前年比	額(百万円)	前年比		
H27.7-9月	1,279	△ 8.6	87,659	△ 13.5	36.8	103.3
10-12月	1,188	△ 3.2	82,231	20.7	69.4	102.8
H28.1-3月	754	△ 11.5	96,962	4.4	34.1	101.2
4-6月	677	6.1	55,372	△ 5.5	△ 8.9	100.8
7-9月	1,357	6.1	97,020	10.7	17.6	—
H27.7月	472	△ 11.8	33,472	△ 28.3	24.3	103.1
8月	359	△ 11.4	23,352	0.8	△ 39.0	102.8
9月	448	△ 2.4	30,835	△ 2.1	114.7	104.0
10月	510	1.2	48,301	74.7	81.0	103.4
11月	365	0.0	14,816	△ 15.4	94.8	103.0
12月	313	△ 12.6	19,114	△ 16.8	53.4	102.1
H28.1月	219	△ 18.0	12,202	△ 15.0	57.4	101.7
2月	235	3.1	44,788	76.4	103.4	101.3
3月	300	△ 16.0	39,972	△ 24.7	3.7	100.5
4月	180	7.8	17,690	47.5	3.7	100.4
5月	170	20.6	14,261	16.7	△ 31.0	100.8
6月	327	△ 0.9	23,421	△ 31.8	2.6	101.3
7月	422	△ 10.6	34,156	2.0	13.2	101.1
8月	401	11.7	24,997	7.0	54.4	101.2
9月	534	19.2	37,867	22.8	11.0	—

④ 雇用情勢

- 労働力人口、就業者数ともに前年を上回っている。
- 完全失業率(原数値)は、前年を下回っている。
- 求職者数は、前年を下回って推移している。また、求人数は、前年を上回って推移している。
- 有効求人倍率は、前年を上回って推移している。

	労働力人口		就業者数		完全失業者数		完全失業率(原数値)		完全失業率(季調値)	
	(千人)	前年差	(千人)	前年差	(千人)	前年差	(%)	前年差	(%)	前期差
H27.7-9月	700	21	664	27	37	△ 6	5.2	△ 1.0	5.0	0.1
10-12月	705	16	672	17	33	△ 0	4.7	△ 0.2	5.1	0.2
H28.1-3月	710	21	678	28	32	△ 7	4.5	△ 1.1	4.5	△ 0.6
4-6月	712	7	674	4	38	2	5.3	0.2	5.1	0.6
7-9月	701	1	673	9	29	△ 8	4.1	△ 1.1	3.9	△ 1.3
H27.7月	703	17	664	19	39	△ 2	5.5	△ 0.5	5.3	△ 0.1
8月	697	17	662	27	35	△ 10	5.0	△ 1.6	4.6	△ 0.7
9月	701	30	665	34	36	△ 5	5.1	△ 1.0	5.0	0.4
10月	709	20	674	20	35	1	4.9	0.0	5.3	0.3
11月	706	12	676	18	30	△ 6	4.2	△ 1.0	4.7	△ 0.6
12月	701	16	666	12	35	4	5.0	0.5	5.4	0.7
H28.1月	700	11	667	13	33	△ 1	4.7	△ 0.2	4.8	△ 0.6
2月	714	20	684	26	30	△ 6	4.2	△ 1.0	4.3	△ 0.5
3月	715	30	683	29	32	1	4.5	0.0	4.5	0.2
4月	710	6	668	0	42	7	5.9	0.9	5.3	0.8
5月	712	12	674	8	38	3	5.3	0.3	5.1	△ 0.2
6月	713	3	679	5	33	△ 3	4.6	△ 0.5	5.0	△ 0.1
7月	700	△ 3	667	3	33	△ 6	4.7	△ 0.8	4.5	△ 0.5
8月	697	0	671	9	27	△ 8	3.9	△ 1.1	3.5	△ 1.0
9月	705	4	680	15	26	△ 10	3.7	△ 1.4	3.6	0.1

	有効求職者数(季調値)		有効求人数(季調値)		有効求人倍率(季調値)		現金給与総額指数		所定外労働時間指数	
	(人)	前年差	(人)	前年差	(倍)	前年差	(H22=100)	前年比(%)	(H22=100)	前年比(%)
H27.7-9月	27,460	△ 1,674	23,660	2,547	0.86	0.14	98.5	2.4	125.8	13.9
10-12月	27,785	△ 1,471	25,247	2,817	0.90	0.13	116.8	4.4	124.4	13.7
H28.1-3月	28,068	△ 1,100	25,496	2,822	0.91	0.13	94.5	5.5	124.0	-1.4
4-6月	26,886	△ 1,425	26,252	2,666	0.98	0.15	110.1	5.0	122.1	1.9
7-9月	26,584	△ 876	26,620	2,960	1.00	0.14	-	-	-	-
H27.7月	27,503	△ 1,379	23,238	2,637	0.85	0.14	103.9	△ 2.3	123.9	8.0
8月	27,503	△ 1,709	23,529	2,252	0.86	0.13	98.7	6.9	129.6	14.5
9月	27,374	△ 1,933	24,213	2,751	0.88	0.14	92.8	3.8	123.9	15.0
10月	27,464	△ 1,826	24,502	2,454	0.89	0.14	91.0	2.6	126.8	19.4
11月	27,948	△ 1,323	25,423	3,004	0.90	0.13	96.1	5.6	122.5	11.1
12月	27,944	△ 1,265	25,816	2,994	0.91	0.13	163.3	3.6	123.9	7.1
H28.1月	27,231	△ 2,297	24,383	1,803	0.90	0.13	93.0	5.9	115.5	△ 3.5
2月	28,520	△ 896	26,006	3,181	0.91	0.13	92.3	6.7	125.4	4.8
3月	28,453	△ 108	26,099	3,482	0.92	0.12	98.3	5.9	131.0	△ 4.1
4月	27,617	△ 1,305	25,900	2,618	0.94	0.13	95.5	3.6	129.6	0.0
5月	26,745	△ 1,294	26,249	2,557	0.98	0.15	94.3	2.6	116.9	△ 1.2
6月	26,296	△ 1,675	26,606	2,822	1.01	0.17	140.5	7.1	119.7	6.2
7月	26,215	△ 1,288	27,246	4,008	1.04	0.19	114.3	10.0	121.1	△ 2.3
8月	26,715	△ 788	26,768	3,239	1.00	0.14	101.6	2.9	125.4	△ 3.2
9月	26,823	△ 551	25,846	1,633	0.96	0.08	-	-	-	-

⑤ 物価

- 消費者物価指数は、総合指数、生鮮食品を除く総合指数ともに前年を下回って推移している。
- レギュラーガソリン小売価格は、前年を下回っている。

	消費者物価指数(H27=100)				レギュラーガソリン小売価格			
	総合	前年比(%)	前月比	総合(生鮮除く)	食料	(円/ℓ)	前年差	前月差
H27.7-9月	100.4	△ 0.1		100.1	100.8	140	△ 27	
10-12月	100.2	0.0		100.1	100.8	132	△ 27	
H28.1-3月	99.8	0.2		99.6	101.4	118	△ 19	
4-6月	99.9	△ 0.0		100.0	101.1	124	△ 15	
7-9月	100.1	△ 0.3		99.9	101.7	131	△ 10	
H27.7月	100.3	0.4	0.2	100.1	100.5	146	△ 22	4
8月	100.4	0.0	0.1	100.2	100.7	139	△ 30	△ 7
9月	100.4	△ 0.2	0.0	100.1	101.3	136	△ 30	△ 3
10月	100.4	0.0	0.0	100.1	101.6	135	△ 30	△ 1
11月	100.2	0.2	△ 0.2	100.2	100.7	131	△ 26	△ 4
12月	99.9	0.1	△ 0.3	100.0	100.1	129	△ 26	△ 2
H28.1月	99.6	△ 0.1	△ 0.3	99.6	100.8	124	△ 21	△ 5
2月	99.8	0.5	0.2	99.6	101.6	115	△ 16	△ 9
3月	99.9	0.4	0.1	99.6	101.8	117	△ 18	2
4月	99.9	0.3	0.0	99.9	101.1	120	△ 18	3
5月	99.9	△ 0.2	0.0	100.0	101.0	124	△ 14	4
6月	100.0	△ 0.1	0.0	100.0	101.3	129	△ 13	5
7月	100.0	△ 0.3	0.0	100.0	101.3	134	△ 12	5
8月	100.0	△ 0.3	0.0	99.9	101.4	129	△ 10	△ 5
9月	100.2	△ 0.2	0.2	99.9	102.3	129	△ 7	0

⑥ 金融

- 地方銀行等の実質預金・貸出金は、前年を上回って推移している。
- 貸出金利は、緩やかに低下している。

	預金・貸出金残高(県内6行庫計)					地方銀行貸出約定平均金利	
	実質預金(A)		貸出金(B)		比率 (B/A) ※	全国 (%)	沖縄(地元3行貸出 約定平均金利) 月末水準(%)
	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)			
H27.7-9月	45,720	5.2	31,976	5.5	0.70	1.198	1.866
10-12月	45,795	5.4	32,522	5.5	0.71	1.178	1.822
H28.1-3月	45,466	4.7	33,288	5.9	0.73	1.149	1.758
4-6月	46,793	4.5	33,568	6.3	0.72	1.112	1.696
7-9月	47,224	3.3	34,091	6.6	0.72	—	1.658
H27.7月	45,653	5.0	31,781	5.4	0.70	1.208	1.887
8月	45,584	5.4	31,952	5.8	0.70	1.203	1.875
9月	45,923	5.2	32,193	5.4	0.70	1.198	1.866
10月	45,655	5.7	32,357	5.5	0.71	1.195	1.858
11月	45,856	5.5	32,431	5.4	0.71	1.189	1.845
12月	45,874	5.2	32,780	5.6	0.71	1.178	1.822
H28.1月	45,598	4.6	33,061	5.8	0.73	1.174	1.807
2月	45,393	5.1	33,211	5.9	0.73	1.168	1.794
3月	45,407	4.3	33,593	5.9	0.74	1.149	1.758
4月	46,378	4.2	33,592	6.2	0.72	1.136	1.749
5月	46,639	4.6	33,382	6.1	0.72	1.121	1.723
6月	47,632	4.7	33,729	6.5	0.71	1.112	1.696
7月	47,434	3.9	33,914	6.7	0.71	1.103	1.683
8月	47,100	3.3	34,075	6.6	0.72	1.094	1.669
9月	47,140	2.6	34,285	6.5	0.73	—	1.658

※ 実質預金に対する貸出金の割合。この比率は、県企画部企画調整課で算出したものである。

⑦ 関係機関による景況調査等

- 景況については、短期経済観測調査、法人企業景気予測調査、県内企業景況調査の全てで現況・見通しともにプラスで推移すると判断している。
- 雇用については、全ての調査において、現況・見通しともに人員が不足するとの判断となっている。

※各調査は、調査対象や内容等に違いがあるため、調査同士の比較には注意を要する。

※DI及び BSI は、回答の構成割合の差と定義される。例えば景況DIは、良いとの回答割合から悪いとの回答割合を差し引いたものである。

※法人企業景気予測調査は BSI を用いている。

景況(業況)DI・BSI(良い-悪い)	短期経済観測調査	法人企業景気予測調査	県内企業景況調査
H27, 7-9	44	22.5	14.9
H27, 10-12	45	15.1	15.3
H28, 1-3	46	7.4	6.6
H28, 4-6	39	△10.2	4.3
H28, 7-9 (※1)	42 (31)	12.9 (8.5)	6.7 (5.2)
H28, 10-12 (見通し)	38	6.9	10.2

※1 下段括弧内は、前回調査における見通しとしてのDIである。

雇用DI・BSI (過剰-不足)※1	短期経済観測調査	法人企業景気予測調査	県内企業景況調査
H27, 7-9	△29	△31.9	△29.6
H27, 10-12	△34	△31.1	△36.2
H28, 1-3	△33	△30.3	△43.6
H28, 4-6	△31	△30.4	△36.1
H28, 7-9 (※2)	△36 (△27)	△24.8 (△24.3)	△39.9 (△37.2)
H28, 10-12 (見通し)	△ 34	△ 23.9	△44.3

※1 法人企業景気予測調査と県内企業景況調査の原資料においては、(不足-過剰)とBSIを定義しているが、本資料では短期経済観測調査の表記に合わせて、符号を反転し、全て(過剰-不足)のDI・BSIとして掲載している。

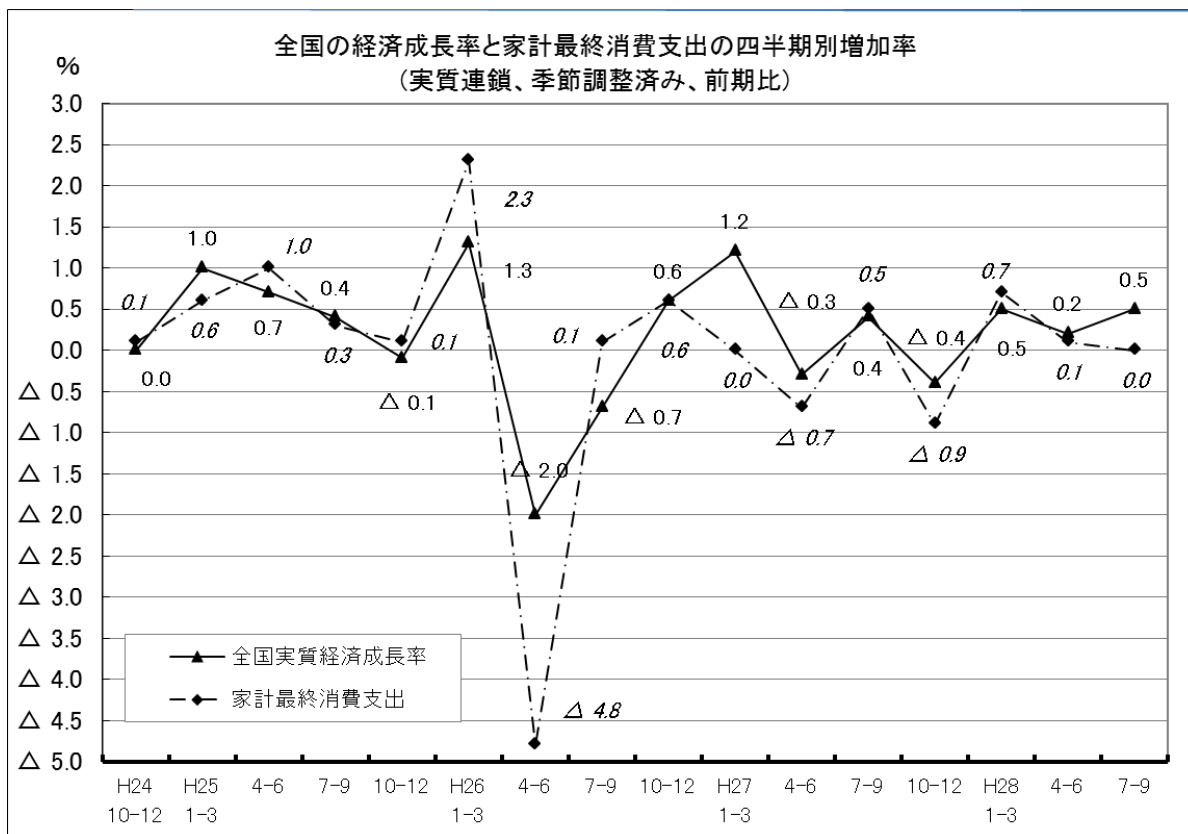
※2 下段括弧内は、前回調査における見通しとしてのDI・BSIである。

⑧ その他

- 鉱工業指数は、生産指数は前期を上回り、出荷指数は前期を下回っている。
- 企業倒産の発生状況は、件数、負債総額ともに前年を下回っている。
- 全国の7～9月期の経済成長率は0.5%（年率2.2%）、家計最終消費支出は0.0%となった。

項目 年月	鉱工業指数 (季節調整済指数)				企業倒産 (負債総額1千万円以上)					沖縄地区税関貿易額					
	生産指数		出荷指数		全国		沖縄			輸出額		輸入額		差引額(輸出－輸入)	
	H22=100	前期比	H22=100	前期比	件数	億円	件数	百万円	前年比(%)	百万円	前年比(%)	百万円	前年比(%)	百万円	前年比(%)
H27.7-9月	100.5	0.6	88.1	△ 4.2	2,092	4,889	18	5,270	182.4	4,242	△ 77.9	71,004	△ 19.4	△ 66,762	△ 3.2
10-12月	101.5	1.0	89.5	1.6	2,152	6,333	16	1,917	△ 7.3	12,404	△ 33.4	65,720	△ 20.0	△ 53,316	△ 16.1
H28.1-3月	93.6	△ 7.8	84.1	△ 6.0	2,144	4,663	15	2,707	18.8	6,804	△ 63.8	66,656	△ 6.5	△ 59,852	14.0
4-6月	92.9	△ 0.7	69.2	△ 17.8	2,129	3,274	12	828	△ 10.1	9,398	28.0	42,402	△ 28.5	△ 33,004	△ 36.5
7-9月	94.4	1.5	67.4	△ 2.6	2,111	5,209	6	383	△ 92.7	3,315	△ 21.9	38,014	△ 46.5	△ 34,699	△ 48.0
H27.7月	103.6	3.4	89.6	△ 4.7	787	1,201	4	1,685	366.8	1,574	△ 67.4	34,419	26.3	△ 32,845	46.5
8月	98.8	△ 4.6	84.7	△ 5.5	632	979	6	2,936	321.2	1,333	△ 86.1	22,386	△ 26.8	△ 21,053	0.3
9月	99.1	0.3	90.0	6.3	673	2,709	8	649	△ 19.7	1,335	△ 71.8	14,199	△ 53.1	△ 12,864	△ 49.7
10月	103.3	4.2	89.1	△ 1.0	742	1,062	3	333	△ 57.0	1,553	△ 86.8	22,800	△ 39.8	△ 21,247	△ 18.6
11月	100.5	△ 2.7	89.9	0.9	711	1,417	6	665	36.6	9,181	530.1	29,089	43.0	△ 19,908	5.5
12月	100.8	0.3	82.7	△ 8.0	699	3,854	7	919	14.0	1,670	△ 69.1	13,831	△ 42.2	△ 12,161	△ 34.4
H28.1月	88.4	△ 12.3	81.9	△ 1.0	675	1,269	5	375	0.0	1,079	△ 88.5	27,789	34.3	△ 26,710	135.4
2月	88.3	△ 0.1	85.1	3.9	723	1,635	5	282	△ 80.6	1,189	△ 81.0	16,699	△ 17.1	△ 15,510	11.8
3月	104.1	17.9	85.4	0.4	746	1,759	5	2,050	354.5	4,536	42.4	22,168	△ 27.2	△ 17,632	△ 35.3
4月	97.2	△ 6.6	71.4	△ 16.4	695	1,033	5	596	861.3	1,817	△ 38.5	9,279	△ 41.0	△ 7,462	△ 41.6
5月	88.5	△ 9.0	65.5	△ 8.3	671	1,159	3	122	△ 61.0	3,740	28.5	12,197	△ 58.5	△ 8,457	△ 68.0
6月	93.1	5.2	70.6	7.8	763	1,082	4	110	△ 79.9	3,841	160.1	20,926	47.1	△ 17,085	34.1
7月	96.7	3.9	69.5	△ 1.6	712	1,240	0	0	-	996	△ 36.7	11,607	△ 66.3	△ 10,611	△ 67.7
8月	92.0	△ 4.9	65.3	△ 6.0	726	1,260	4	143	△ 95.1	1,166	△ 12.5	19,293	△ 13.8	△ 18,126	△ 13.9
9月	-	-	-	-	673	2,709	2	240	△ 63.0	1,153	△ 13.6	7,114	△ 49.9	△ 5,962	△ 53.7

※鉱工業指数の値は、平成28年7～8月平均



<参考> 関係機関による景況判断

県内景況は拡大基調にある。また、国内景況は回復基調が続いている。

	内閣府 (月例経済報告: 全国)	内閣府 (地域経済動向) 四半期	日銀那覇支店	りゅうぎん総研	おきぎん経研	海邦総研	沖縄県
公表27/9 (指標7月)	景気は、このところ一部に鈍い動きもみられるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表27/10 (指標8月)	景気は、このところ一部に弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表27/11 (指標9月)	景気は、このところ一部に弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		景気は、拡大している。
公表27/12 (指標10月)	景気は、このところ一部に弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表28/1 (指標11月)	景気は、このところ一部に弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表28/2 (指標12月)	景気は、このところ一部に弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		景気は、拡大している。
公表28/3 (指標1月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表28/4 (指標2月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表28/5 (指標3月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		景気は、拡大している。
公表28/6 (指標4月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表28/7 (指標5月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	県内景況は緩やかに拡大しているものの、拡大傾向に一服感もみられる。	
公表28/8 (指標6月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。	景気は着実に回復している。	県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		景気は、拡大している。
公表28/9 (指標7月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		
公表28/10 (指標8月)	景気は、このところ弱さも見られるが、緩やかな回復基調が続いている。		県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。	県内景況は緩やかに拡大している。	
公表28/11 (指標9月)			県内景気は、全体として拡大している。	景気は、拡大の動きが強まる。	県内景況は、拡大している。		景気は、拡大している。
公表時期	毎月下旬	月末(3ヶ月毎)	毎月月上旬	毎月下旬	毎月下旬	月上旬(3ヶ月毎)	月中旬(3ヶ月毎)

※ 月例経済財報告(内閣府)においては、公表月の2ヶ月前の指標に加え、公表日までを得られた指標等も併せて判断している。

※ 地域経済動向(内閣府)においては、公表月の前月までの指標等も併せて判断している。

出典一覧

項目	出典
①観光	
入域観光客数	県文化観光スポーツ部観光政策課
主要ホテル客室稼働率	日本銀行那覇支店
観光施設入場者数	りゅうぎん総合研究所
②個人消費	
百貨店・スーパー・コンビニ売上高	日本銀行那覇支店
家電製品販売額	日本銀行那覇支店
自動車販売	自動車販売協会
家計消費支出(二人以上の世帯)	県企画部統計課
③建設関係	
住宅着工	国土交通省
非居住建築物	国土交通省
公共工事請負保証	西日本建設業保証株
主要建設会社受注額	日本銀行那覇支店
建設資材価格指数	一般財団法人 経済調査会
④雇用情勢	
労働力調査 (労働力人口、就業者数、完全失業者数、完全失業率)	県企画部統計課
労働市場の動き (求職者数、求人数、有効求人倍率)	沖縄労働局
毎月勤労統計調査 (現金給与総額指数、所定外労働時間指数)	県企画部統計課
⑤物価	
消費者物価指数	県企画部統計課
レギュラーガソリン小売価格	経済産業省 資源エネルギー庁
⑥金融	
預金・貸出金残高(県内6行庫計)	日本銀行那覇支店
地方銀行・約定平均金利(全国)	日本銀行
地元3行貸出約定平均金利(沖縄)	日本銀行那覇支店
⑦関係機関における景況調査等	
県内企業短期経済観測調査	日本銀行那覇支店
法人企業景気予測調査	沖縄総合事務局財務部
県内企業景況調査	沖縄振興開発金融公庫
⑧その他	
鉱工業指数	県企画部統計課
企業倒産	東京商工リサーチ
沖縄地区税関貿易	財務省沖縄地区税関
全国の経済成長率等	内閣府

※1 電力使用量については、出典元の集計中止に伴い平成28年度分より掲載を取りやめ。

※2 平成28年4-6分より沖縄地区税関貿易のデータを追加。